

DX（デジタルトランスフォーメーション）時代に必要な 著作権コンプライアンスの新常識

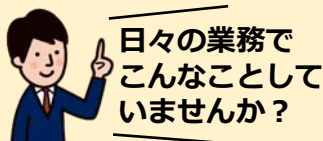
～デジタル文献・ビッグデータ活用時に潜む著作権侵害リスクの落とし穴～

主催：名古屋商工会議所、一般社団法人愛知県発明協会
一般社団法人学術著作権協会、RightsDirect Japan株式会社
後援：公益社団法人日本工学会

参加
無料

現代はDX（デジタルトランスフォーメーション）の時代と言われ、ビジネスシーンにおいてもデジタルテクノロジーの活用が重要な要素となっています。特にここ最近では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でテレワークやWeb会議が広く普及し、デジタルテクノロジーを活用する機会はさらに増えています。こうしたデジタル環境を取り巻く変化は、通勤時間の短縮や会議の効率化につながり、概ね肯定的にとらえられていますが、一方で、デジタル化の促進に伴うリスクの増大についても十分に認識しておく必要があります。例えば各種デジタルツールを利用する際には、さまざまなドキュメントを電子化したりビッグデータを活用したりする必要があり、ツール利用の浸透に伴って著作権侵害のリスクがこれまでになく高まっていることは意外な盲点ではないでしょうか。

そこで、本セミナーでは、DX時代に知っておくべき著作権に関わる基本的な知識と、企業に求められる著作権コンプライアンス対策についてわかりやすく解説するとともに、安心してデジタル文献やビッグデータなどを活用するために適切なソリューションを海外の先端事例を交えてご紹介いたします。



日々の業務でこんなことしていませんか？

自宅で読んだ雑誌の記事をスマートフォンで撮影して会社のPCに転送、企画書づくりの参考に。



サブスクリプション（定額制）契約で購読するオンライン記事をPDF化し、社内サーバーに保存。



無料文献をネットでダウンロード、メール添付で同僚に一斉送信。



これらの行為は著作権侵害になる可能性があります！



著作権コンプライアンス対策が不可欠です！

日時

2021年 **12月9日(木)**
14:00～15:40 (13:45～入室開始)

会場

①名古屋商工会議所(3階第6会議室)
②Zoomによるオンライン

講師

一般社団法人学術著作権協会 事務局長 **石島寿道**
RightsDirect Japan 株式会社 マネージングディレクター **富井俊行**

定員

①現地**40名** ②Zoom**500名**
(ともに先着順)

対象

企業経営者、法務・コンプライアンス担当者、
企業総務・知財担当者、データ戦略担当者、
R&D(研究開発)関係者等

内容

1. DX時代においてなぜ著作権侵害リスクが高まるのか
2. DX時代に不可欠な著作権コンプライアンス対策
3. ソリューションおよび先端事例のご紹介 (順不同)

申込

当協会HP「お知らせ」のセミナー案内ページよりお申込みください。
※下記の申込専用ページのアドレスからお申込みできます。
<https://form.run/@seminar-20211209>

学術著作権協会 セミナー 検索

スマートフォンでの
申込みはこちらから



※お申込みの際にご入力いただく個人情報は、当協会のプライバシーポリシーに則り厳正に管理し、本セミナーの運営に関わる用途以外には使用いたしません。
※セミナーの内容は予告なく変更する場合がございます。予め承知ください。

【問合せ先】一般社団法人学術著作権協会 担当：佐久間

TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 メール: seminar@jaacc.jp